

事業所名 児童デイサポートらぐらす上中条

支援プログラム (参考様式)

作成日 令和6 年 11 月 1 日

法人 (事業所) 理念	障がい児童、発達の違いが見られる児童等が生活向上のために必要な活動を行い、社会との交流を図ることができるよう、効果的な指導及び支援を行うこと		
支援方針	生活する上で必要なことは1人でできるよう個別支援していく他、様々な経験を通して身体運動の習得、ルールを守ること、他者の尊重、礼儀の大切さなど総合的な人間力の向上を目指す		
営業時間	9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○ ソーシャルスキルトレーニング (SST) : 身だしなみや食事マナー等、生活上のスキルを習慣化し、自立した生活が実現できるようサポートします。 ○ 健康管理 : 定期健康チェックや病気の予防を徹底するとともに、活動の機会を捉えて、健康な体づくりの基礎を学びます。 ○ 安全教育 : 交通安全や防災訓練を通じて、日常の安全意識を高めるとともに、活動の機会を捉えて、ロールプレイと実践を行います。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身体機能向上プログラム : 柔軟性を高めるストレッチ運動や自重を使った筋力トレーニングを活動に取り入れ、健康な体づくりをサポートします。 ○ 感覚統合療法 : 触覚を刺激する遊びやトランポリン等を使った運動で、バランス感覚と空間認識を養います。 ○ リズム遊び : 音楽に合わせたリズム遊びやプログラムで、リズム感と協調性を育み、楽しく体を動かします。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 認知スキルの向上 : パズルや知育玩具、記憶力ゲームを通じて、問題解決能力や記憶力を育みます。 ○ 学習支援 : 個別学習計画や宿題のサポートで、学習に臨む気持ちづくりを中心に、基礎的な学習スキルを強化します。 ○ 行動療法 : ポジティブな行動支援や構造化環境で、望ましい行動を促し、安心できる環境を提供します。 ○ 社会的スキルの育成 : ソーシャルスキルトレーニング (SST) や役割遊びを通じて、友達とのコミュニケーションや協力の仕方を学びます。 ○ 自己調整スキル : 感情の認識とコントロール、タイムマネジメントを伝え、自己調整能力を高めます。 ○ モチベーションの向上 : スモールステップで小さな目標を設定し、達成感を味わうことで自信をつけ、動機づけを図ります。 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語発達支援 : 言語聴覚士による発音練習や言葉力向上のためのフラッシュカードや単語ゲームで、正しい言葉の使い方を学びます。 ○ コミュニケーションスキルの向上 : ロールプレイやソーシャルストーリーを通じて、日常会話のスキルと社会的な適応力を養います。 ○ 非言語コミュニケーション : ジェスチャーや表情、アイコンタクトの練習を通じて、言葉以外のコミュニケーション方法を学びます。 ○ 支援技術の活用 : 絵カードやタブレットを使って、言葉が難しい子どもたちのコミュニケーションを支援します。 ○ グループ活動 : 子ども会議や協力ゲームを通じて、他者との意見交換や協力の具体的な方法を体験します。 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○ ソーシャルスキルトレーニング : 挨拶や自己紹介、感謝や謝罪などの表現を練習し、友達との関わり方を体験します。 ○ 役割遊びとロールプレイ : 日常生活や社会的な場面を再現する役割遊びや特定のシチュエーションでのロールプレイを通じて、適切な行動や会話を体験します。 ○ 協力活動 : 制作活動やグループゲームを通じて、友達とのやり取りを楽しみながら、チームワークと協調性を育みます。 ○ 社会参加活動 : 地域イベントやボランティア活動に参加し、社会とのつながりと社会貢献の意識を育みます。 ○ 自己肯定感の育成 : 成功体験の共有や日常的に他者を褒める習慣を通じて、自己肯定感を高め、互いの成長を喜び合う機会を提供します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 送迎時に週1回を基準として、家庭や学校の様子を共有する時間を設け、事後の療育活動での関わりに活かします。 ○ 定期面談 : 定期的な面談 (6 か月に1回以上) で、お子さんの成長や課題について保護者と話し合い、心のケアをサポートします。 ○ 情報提供 : SNSを活用し研修会等を通じて、最新の情報や支援方法を共有します。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の施設利用 : 図書館や体育館など、地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 ○ 情報提供と啓発活動 : SNSの活用により、地域に活動内容や障がいについての理解を広めます。 ○ 緊急時の地域連携 : 地域と連携した防災訓練や緊急支援ネットワークを構築し、災害時の対応力を高めます。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公共の施設を利用し、社会活動への参加を促す 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続的な研修機会 : 外部講師による研修や積極的なIOTを活用した研修機会を設けます。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 節分や水遊び、クリスマス会などの季節行事 ○ 近隣施設を利用した社会活動 		